

衆議院外務委員会ニュース

平成 21.7.1 第 171 回国会第 19 号

7 月 1 日（水）第 19 回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・中曽根外務大臣、伊藤外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

松 浪 健四郎君（自民）

- ・1960 年の日米安全保障条約改定の際に日米両政府で取り交わしたといわれる、核を搭載している米艦船の我が国への寄港や領海通過に事前協議は必要ないとする密約に係る村田元外務事務次官の発言報道に関して、外務省の見解を伺いたい。
- ・ライシャワー駐日米国大使（当時）が大平外務大臣（当時）との間で、核を搭載している艦船と航空機が我が国へ立ち寄ることは核の持ち込みには当たらない旨を再確認したとの報道について、外務省はどのような立場をとっているのか。
- ・我が国は今後も非核三原則を堅持するのか、北朝鮮の動向により方針を転換する可能性もあるのか。

近 藤 昭 一君（民主）

- ・日米の核密約に係る村田元外務事務次官の発言に関して、村田氏本人に対して事実確認をする必要があるのではないか。
- ・スリランカの内戦終結直前に発生した避難民に対するスリランカ政府の対応及び我が国の支援方針について伺いたい。
- ・ロシア下院が、北方領土を我が国の固有の領土と明記した「北方領土問題等解決促進特別措置法改正案」の撤回を求める非難決議を採択したが（2009.6.24）、今後の日露交渉にどのような影響を与えるのか。

松 原 仁君（民主）

- ・G 8 外相会合（2009.6.25～26）において、イラン大統領選挙後の抗議デモについてどのような議論が行われたのか。
- ・日韓首脳会談（2009.6.28）において、我が国は韓国側に北朝鮮による日本人拉致問題に対する協力を要請したのか。
- ・金賢姫（キムヒョンヒ）元北朝鮮工作員が我が国に入国する場合、過去の旅券法違反は問題となるのか。ま

た、金賢姫氏の来日実現のための中曽根外務大臣の決意を伺いたい。

川 内 博 史君（民主）

- ・米軍が米国本土で行う低空飛行訓練は住宅密集地、学校、病院等の上空において実施されることはないという理解してもよいのか。
- ・自衛隊は住宅密集地、学校、病院等の上空高度 150 メートルの空域で低空飛行訓練を行うことはあるのか。
- ・最低安全高度について規定する航空法第 81 条の対象航空機としてジェット戦闘機は想定されているのか。
- ・在日米軍による低空飛行訓練に関する日米合同委員会合意（1999.1.14）中の低空飛行訓練時の最低高度基準を見直す必要性についての中曽根外務大臣の見解を伺いたい。

武 正 公 一君（民主）

- ・核密約の存在に関する村田元外務事務次官の発言報道を受けて、この問題に関する中曽根外務大臣の見解を伺いたい。
- ・中央アジア非核兵器地帯条約等への核保有国の参加を我が国から積極的に働きかけていくべきではないか。
- ・G 8 外相会合（2009.6.25～26）及び日英外相会談（2009.6.27）の際のミャンマーに関する協議内容及び合意事項

笠 井 亮君（共産）

- ・世界金融・経済危機と開発への影響をテーマにした国連ハイレベル会合の成果と我が国の評価について伺いたい。
- ・ベトナム・ハノイ日本人学校における校長等によるパワーハラスメントや児童への体罰問題について文部科学省はどのように認識しているのか。また、外部から文部科学省ホームページの公益通報制度を利用し本問題を訴えた同校教員等への対応は公益通報処理要綱に

従い適切に対応がなされているのか。

辻元清美君（社民）

- ・核密約の存在に関する村田元外務事務次官の発言を受け、中曽根外務大臣から現外務事務次官等にその存在を確認したのかどうか、伺いたい。
- ・クラスター爆弾の廃棄計画の策定状況と廃棄数等の過程に関する情報公開のあり方についての政府の方針を伺いたい。